

～男と女、共に歩む社会を考える情報コーナー～



創刊号

この特集記事は、男女共同参画社会をみんなで考えるために、一般公募で選ばれた4人の市民が編集しました。

今回が初めてとなるこの企画は、今年度は2回、広報はちのへに掲載します。

## 男女共同参画社会の実現をめざして

1975年、国際婦人年世界会議がメキシコシティで開催されたのをきっかけに、女性の社会参加や地位向上、男女平等について世界各国でいろいろな論議がなされ、女性の人権を守る運動も高まってきた。わが国においても、男女共同参画審議会が設けられ、さまざまな法律や制度が整えられてきています。

これを受けて平成8年12月、八戸市でも「男女共同参画社会をめざすはちのへプラン」が策定されました。女性も男性もあらゆる分野へ平等に参画し、一人の人間として個性や能力を發揮することにより、喜びも責任も分かち合える、潤いのある住みよいまちを築くためのものです。

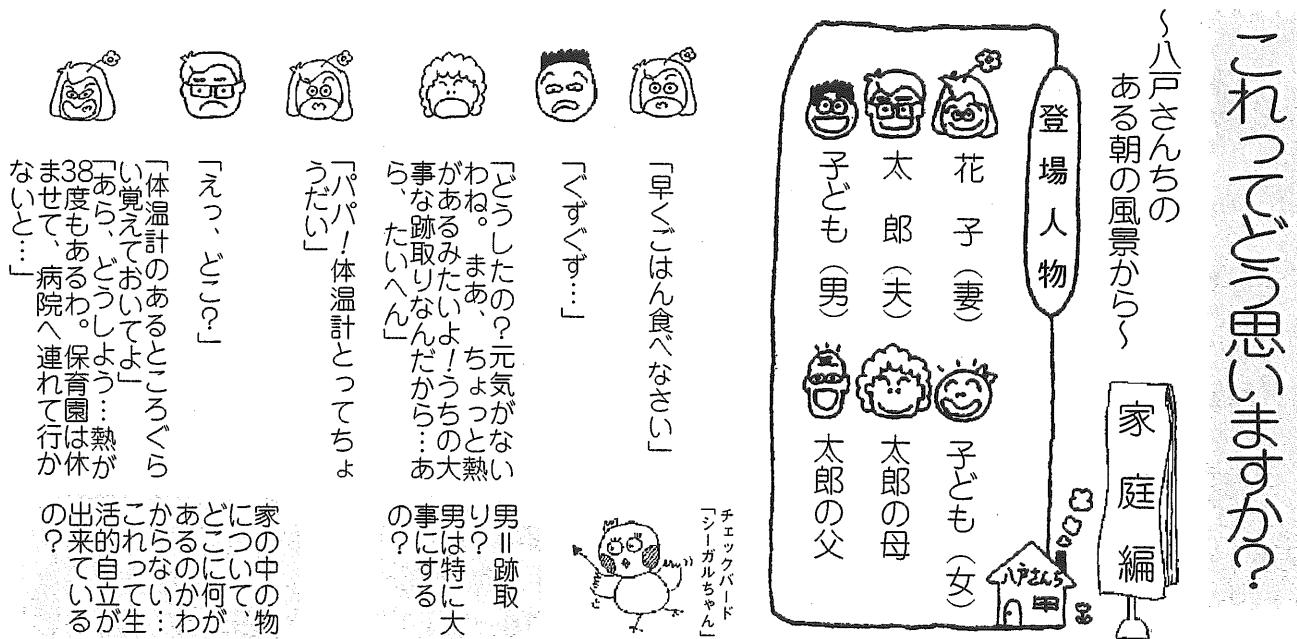
ところが、せっかく策定された「はちのへプラン」

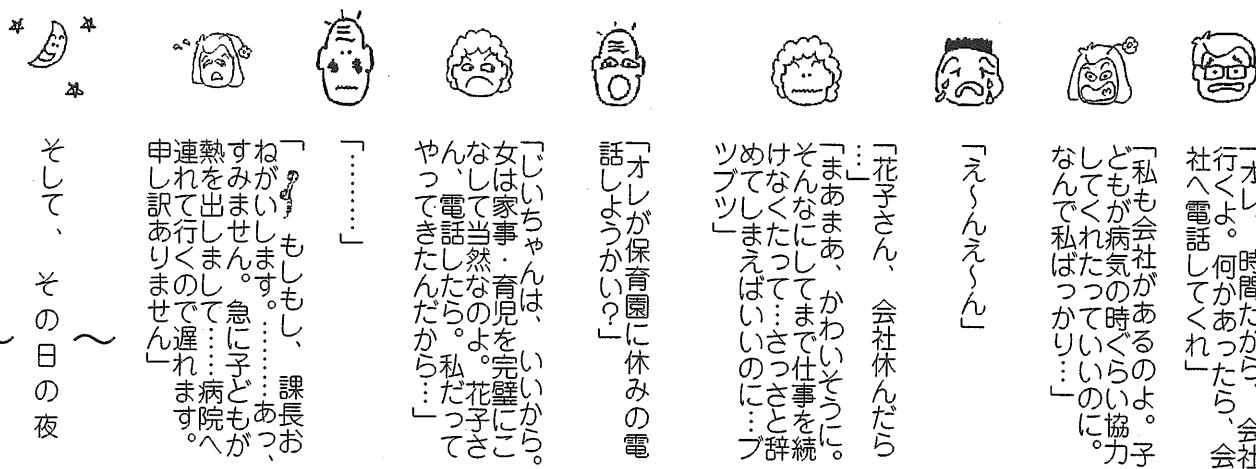
も男女共同参画社会という、耳慣れない言葉にさえぎられ、広く市民のみなさんに浸透していないように思われます。

出産、育児、家事、介護などの問題は、仕事を持っているか否かにかかわらず、女性だけで解決できるものではありません。少子化、高齢化、核家族化が進む中、社会全体で考えなくてはならない問題なのです。

女性の抱えるこれらの問題を、男女の別なく一人の人間の問題として考えていくことによって、私たちはもっと自分らしくいきいきと生きることができます。

そのような社会の実現をめざして、この情報コーナーをお届けしていきたいと思います。

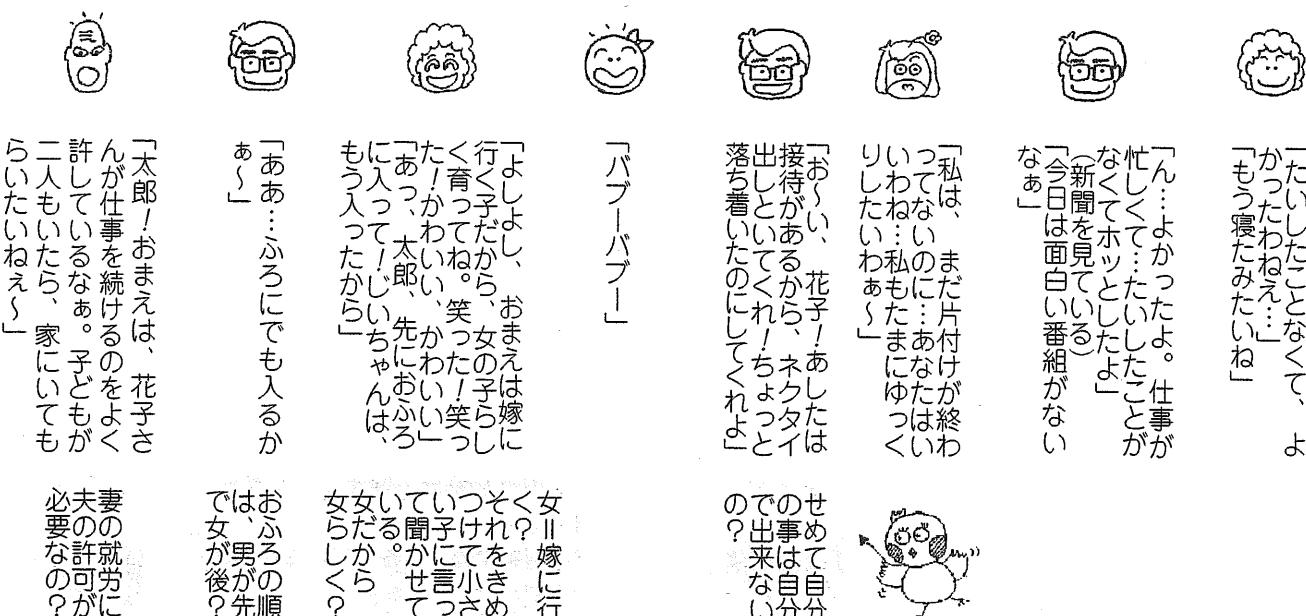




じ負し悪でまど私はりりし会  
るいたいもれん：す、て社  
：自よこ、たな いる休遅に  
をうと何職に  
感なをか場恵

つとは  
て當  
然が  
の？ や  
こ

女育洗食いてと時朝一男  
の児灌事。いはにの番は  
仕事す、作り、掃除、  
事べて、



必夫妻要のな許可のな  
がに家にいたりたいねえ

花子さんの中…

「なんで私はつかり…。時  
間がいくらあつても足り  
ないよ。夫は、私が家  
事・育児をすることをあ  
たりまえと思っている。

姑も協力してくれない  
私の人生これでいい  
の？ 私がついていい…

「どうよ.. 太郎、花子さ  
んに仕事やめてもうらつた  
らどうなの。私たちの老  
後のこともあるしねえ。

男なんだから…」

「あなたがはつきりと強く  
言わなきやダメでしょ!!

「重女性にのみ  
負担の介護のみ  
の世話をすが  
当然で嫁が老後は

八戸さんちの出来事、いかがでしたか？  
女性にとつて、仕事・家事・育児：そして介護  
と負担が増しているようですね。なぜでしょ？  
これまでの習慣からでしょうか。それとも社  
会のシステムが、そうなつてているからでしょ  
か。男女共同参画社会の実現をめざして一人ひと  
りが、いか生きないと生きていきたいですね！  
男だから：女だから：ということにとらわれ  
いずに、それ自分が自分らしく生きていけるとい  
うですね。どちらが上で、どちらが下でもないです。

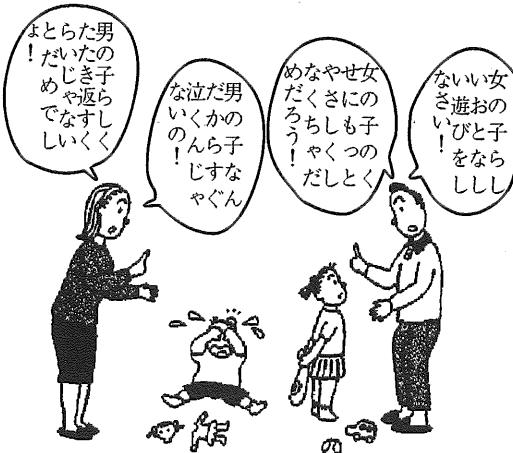
意識を変えて、思いきつて、  
行動してみませんか！

次回は、「職場編」の予定です。

# ジェンダー・チェック～家庭編～

一がし わなに とくとく  
 つ大たん そこらが、今までの世の中のしくみや慣習  
 見切いがてしんなり思ひをさせているかもしません。人  
 直に。どうまうものなのですから。簡単には、簡単に常識とすりか  
 するためにも、ともう気を持ちをお互いに  
 ことは、重要なことです。

人は「男、女」である前に一人の人間です。  
 といつたこだわりが、これまで人間を生きています。  
 つくしていました。女（男）だつたばかりに習。  
 でつまらない思いを経験したことありますか。  
 知らず知らずのうちに、あなたも身近な人  
 ジエンドラーは、簡単に常識とすりか  
 うかを気にせず、「自分はこ  
 う思うか」という気持ちをお互いに  
 ることはありますか。



## ジェンダーとは？

「女（男）らしさ」や「性別による役割」は生まれつき備わっているものではなく、社会の慣習や文化がつくりあげた、目には見えない決まりのようなものです。このように「社会的、文化的（常識や思いこみ）につくりあげられた性別」をジェンダーといいます。

家庭生活について、あなたならどう考えますか。  
 「はい」か「いいえ」でチェックしてみてください。

- ・夫は家事を手伝わないが、家計を支えてくれるので仕方ない。
- ・家族のために、妻・嫁（女性）が我慢すればいいと思うことがある。
- ・仕事を成功させるためには家庭の事は二の次になんでも仕方ない。
- ・家族がそろって休みの日は、妻（女性）はかえって忙しい。
- ・妻（女性）が家事をやるのは当たり前のことだ。
- ・親が倒れたら娘や嫁は仕事を辞めても看病すべきだ。
- ・女の子は将来家庭に入るのだから勉強はそこそこでいい。
- ・男の子は家の手伝いなどするより勉強して良い成績をとってほしい。
- ・夫（男性）は休日も家族より趣味や仕事仲間と過ごすことの方が多い。
- ・息子が育児休暇をとるなど情けない。

あなたはどのタイプ？

「はい」が10~7の人

**トッテモ古代人**  
 あなたは生きた化石。おそらく博物館でも引く手あまた。ギネスブックに載ること間違いなし。  
 でも、ちょっと待って!! このままでは、大きなお荷物になりかねません。

「はい」が6~4の人

**シッカリ地球人**  
 21世紀もすぐそこ。ナンかへん?!と気づき始めたあなたの時代も目の前。  
 これをきっかけに「自分らしく」生きる家族ってどんなものかじっくり考えてみてね！

「はい」が3~0の人

**チャッカリ宇宙人**  
 うおっとー!! 手ごわい相手。地球の弱点をすでに見透かしている。あなたはまさに時代の先駆者。弟子入りしたい!  
 お願い、お師匠さんと呼ばせて!!

# 子どもを産み育てるに夢を持つ社会を

(平成10年版 厚生白書のテーマより)

## 少子社会を考える～子どもが減っている？～

Q) 平成9年の合計特殊出生率が、1.39人ってどういうこと？

A) 簡単に言えば、ひとりの女性が一生の間に産む子どもの数が1.39人ということです。

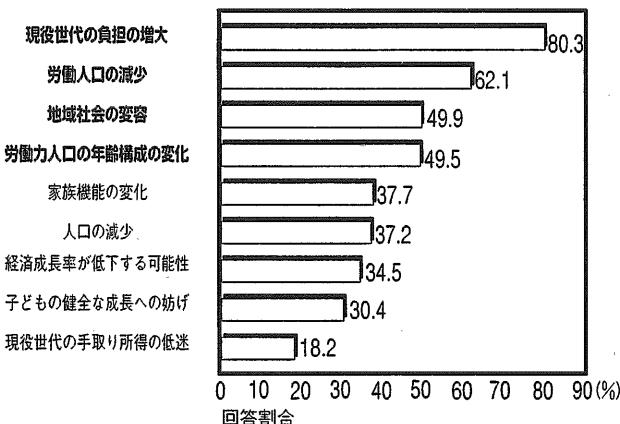
人口を維持していくのに必要な水準は、2.08人なのでとても低い数値です。このままいくと日本の人口は2050年には約1億人、2100年には6700万人になると考えられます。若い人が少なく、高齢者の割合が高くなり、2050年には3人に1人は65歳以上ということになるのです。

### やっぱり減っている八戸の子どもの数

～八戸市内3つの学校から見た  
小学校1年生のクラス数・児童数の今と昔～

	20年前 昭和53年 (1978)	10年前 昭和63年 (1988)	いま 平成10年 (1998)
柏崎小	4学級 176人	5学級 169人	3学級 119人
鮫 小	5学級 205人	4学級 127人	3学級 99人
明治小	3学級 103人	2学級 65人	2学級 42人

### 少子化が与える影響



資料：1997（平成9）年度厚生科学研究「少子化社会における家族等のあり方に関する調査研究」



第1回めはいかがでしたでしょうか。  
スタッフ4人、力を合わせてここまでたどりつく事ができホッとしています。まだ始まったばかり。少しでも何かしら新しい風を吹き込むことができたらと思っております。皆さんの周りでの出来事や、知りたいこと、言いたいことなどございましたら、どんどんお寄せください。

感想やご意見などもお待ちしています。



編集スタッフ  
松橋いく子 工藤伸明  
滝谷淳子 田向令子

Q) それは具体的にどういうこと？想像もつかないのですが……

A) まず働き手が少なくなり、女性の雇用や高齢者の再雇用をしても追いつかなくなります。現役世代の社会保障（医療、年金、福祉）における負担が多くなり、家、墓など、跡継ぎ問題が生じてきます。つまり1組の夫婦で、4人の親を看取り、墓を守り、家を継いでいかなければならぬということです。また、子どもを産んでも子どもそのものが少ないために、周りに遊び相手がいなくなるかもしれません。

Q) でもどうして出生率が下がってきたのですか？

A) 男女ともにその生き方が多様化し、仕事を続けることを望む女性や結婚をしない男女が増えてきているということがあげられるでしょう。

また、家庭を持ちながら仕事を続ける女性には「男は仕事、女は家庭」から「男は仕事、女は家庭と仕事」と、二重の役割が要求され、負担が増えたからではないでしょうか？

女性が仕事を持っていても出産、育児が何の問題もなくできるような環境が必要になってきます。男性も女性も一緒に、真剣に考えなくてはならない時がきているのではないかでしょうか。

問い合わせ 女性青少年課 ☎ 031-8686 八戸市内丸1-1-1  
☎ 43-2111 内線459